

今年度の雑木林塾は…

4月5日(日)市役所 4Fにて今年度の活動内容についての話し合いがもたれました。

雑木林塾とは市の管理する公園や保全地区の雑木林を対象に、現代における雑木林の意義や新たなかわりを学び、実際に維持管理の技術や方法を自ら工夫していくことをねらいとしています。そのための活動にかかわる市民を増やすため、今年度も新たな塾生を募集することになりました。前回受講生の「1年間を通してへび山と関わってみたい」という希望からフィールドは今年度もへび山に決定。

受講経験者と新規の応募者の間で、雑木林に対する意識の差や、技術的な経験の有無など差があるのでは、という話題も出ましたが、ステップアップは個々の問題ということで、参加希望の人は区別なく一緒にやっていくということになりました。

募集は年度変わりに合わせて早く進めたいという声もあったのですが、今年度のプログラム作りのためには今までの活動を振り返り、成果をまとめ、ビジョンを示すことが必要。

そこで次回5月24日までに今までの調査・話し合いなどを踏まえ個々にビジョンのまとめを考えてくることになりました。そのため、新規受講生募集は9月頃になる予定です。



●調布の自然

～小さな湧き水の池に奇妙な浮き草を発見！～

(調布をほぼ東西に横断する国分寺崖線の緑地帯、そこを源とする深大寺、農業高校神代農場、実篤公園などに代表される湧水は、都市近郊に残る貴重な自然として市民の心に安らぎを与えてくれる。)

それは昨年秋、小雨混じりの寒い日、崖線と湧水を考えようと集まった会の現地踏査に参加したときのこと。説明を受けながら立ち寄ったお寺の裏にある小さな湧き水の池。普段より多めの水をたたえる池に奇妙な浮き草(写真)。貴重な発見かと心躍るも調べてみるとウォーターレタス(和名:ポタンウキクサ)と判明し愕然。

ホテイアオイと同じように庭の池や水槽に浮かべて楽しむために移入された観賞用植物。ところがこの植物が全国各地の栄養分の多い湖沼で異常繁殖し除去に苦労しているというから問題。反面、水質の浄化作用に寄与するジュニア研究発表や家畜の飼料として良質という農業高校の研究報告があるのも事実。幸いにも日陰で水質良好な湧き水での生息は難しかったようです。(中原)



今月の活動報告

- ・ 雑木林塾
- ・ 入間・樹林の会
- ・ 環境モニター
- ・ 総合学習プロジェクト
- ・ 田んぼの学校

入間 樹林の会活動報告

4月20日、春の方形柵調査とアズマネザサの刈り取り作業を、14名の参加で行いました。

小雨けむる中、新緑の匂いを胸いっぱい吸い込みながらの作業でした。

方形柵調査では、成長の著しい種類、成長の緩やかな種類があり、自然の微妙な作用を感じました。



今回の活動の中で特記すべきことは、新しく2名の女子高校生の参加、ウラシマ草とシャガの開花、活動の地域が西側に新しく開けること、意欲が湧き出るうれしいできごとでした。

(記 平出)



ウラシマソウ



シャガ

環境モニター

～調布の自然調べを終えて～

調布の2000年の記録として環境マップを作りこれからも調布の自然を記録しようということで調布の自然をしらべようシリーズとして2001年の秋の野草に始まり「冬の樹木」少なくなった春の野草から「夏の野草」と四季を通じて市内を調査しました。そして2002年は1年を通して私の気になる木のアンケートを取りました。

最初の「秋の野草」のときは調査種目の“ツルボ”と“ヤブラン”の識別も出来ないレベルにあったためみんなで勉強しようということで多摩川の土手に行きそこで“ツルボ”の群落を見つけその可憐さにおおいに感動しました。その後サッカー練習場は建売住宅に姿をかえました。

品川道に面した屋敷には意外と“ヤドリキ”が多く、前回の【ガイドウォーク】のコースにもなりました。

(その後たくさんのケヤキが丸坊主になり屋敷林の風情がなくなりましたが安全のためしかたの無い事かと思いつつ...)

初めての事だらけで夢中でしたが、これからもさらに続けていくことになりまますのでたくさんのモニターが参加されるよう待っています。

(里)



ムラサキケマン と ジロボウエンゴサク

総合的な学習の時間に対応する地域プログラム等作成事業

2ヶ年計画の事業の2年目がスタートしました。スタッフは、新たに募集をし直し、昨年度からの継続メンバー5人を含めて、有償スタッフ2名、ボランティアスタッフ11名の構成です。

今年度第1回目の活動は、4月16日(水)午前中は、新年度メンバーの顔合わせで、保全課の挨拶に続いて自己紹介。その後、多摩川センターより、今年度事業の説明などがありました。今年度は、昨年度の活動をベースに、結果を出す年としての活動です。まずは、学校協力体制づくりに力を入れ、実際に小学校の総合の時間にサポーターとして参加する実地研修を予定しています。また、学習資源調査や教材づくりなど、成果物をまとめあげることが目標です。

午後からは、第1回目の人材育成講座が開かれました。品田穰氏による、「総合的な学習の時間とは」という座学でした。今年度は、公開講座として、市報で一般参加者も募集しており、スタッフ、保全課、多摩川センター職員も含めて23名が聴講しました。意外に古い総合学習の歴史に始まり、ちょっと難しい話もありましたが、これから講座や活動を通して、総合学習の支援ができるような力をつけていきたいと思います。



2003 ちょうふ DE 田んぼ日記・その1 「田んぼの学校はじまるよ！」



今年で3年目という「田んぼの学校」に念願かなって入学できました。“土とのふれあい”を求めて都心より転居して早2年。結局ほとんど“ふれあう”ことなく月日は流れました。その現実に遂に終止符を打ち、「田んぼ」に“ふれあう”機会が得られ、とても嬉しく思っています。

その開校式が4月6日午後1時から、佐須児童館でありました。諸注意の中で驚いたのは、「田んぼの学校」とは‘田んぼを借りて勉強する’のではなく、援農と言われるもので‘稲作りのお手伝い’の延長線上に田んぼでの作業があるという事でした。最後に私たちが援農させて頂く“田んぼ”を見学に行きました。ナノハナやレンゲ・ノビルなど、食べられる野草いっぱいの田んぼ。「ここが水田になるの?」とちょっと驚きましたが、レンゲには意味があるそうで次回5月11日の“レンゲ刈り取り”の時にその謎が解けるそうです。



午後3時半から野川川岸のいこいの水辺にて、お花見懇親会がありました。開校式では参加者の皆様となかなかお話しすることもなかったのですが、卒業生の方々から聞く貴重な体験談や炭火焼バーベキューを楽しませて頂きました。水を得た魚の如く遊びまわる我が子達を見ていると、本当に「調布に越して来て良かった!」「田んぼの学校に入れて良かった!」と思いました。「さあ、やるぞ!」(受講生 村田)

入間・樹林の会 活動日

内容：埋木調査・管理作業

日時：5月18日(日) 9:30~15時

集合場所：入町地域福祉センター

持ち物：軍手・昼食・飲み物・筆記用具

その他：作業できる服装で

埋木調査と管理作業を行います。保存したい樹木の選定も行います。

第2回水辺の生き物調査(春編)

日時：5月24日(土) 10時~12時

(雨天中止、少雨決行)

集合：調布第7中学校正門前(9:30より受付)

対象：30人(小学校中・低学年は保護者同伴)

参加費：1人100円(保険代)

持ち物：水筒、筆記用具、着替え、

川に入るための運動靴(サンダル不可)

申込み：環境保全課まで

(5月6日より受付開始)

主催：水辺の生き物調査実行委員会

調布市ボランティア NPO支援センター

開設準備協議会委員派遣について

ちょうふ環境市民懇談会では、調布市より推薦依頼のあった調布市ボランティア・NPO支援センター開設準備協議会委員に当会運営委員長の尾辻義和を推薦しました。ボランティア・NPO支援センターは国領駅前ビルに開設を予定しており、その名の通りボランティア活動、NPO活動を支援することが目的の施設となります。その運営などについて話し合いをするのがこの協議会の目的です。全部で8回の会議が予定されています。基本的に公開で開催されますので、傍聴を希望する方は下記の会場へお越しください。(3回以降は後日案内予定)

第1回 5月15日(木) 19時~21時
たづくり9F研修室

第2回 6月19日(木) 19時~21時
たづくり9F研修室

ちょうふ環境市民懇談会メーリングリストに参加しませんか？

ちょうふ環境市民懇談会では、多くの方と日常的に意見交換を行うために、メーリングリストを運営しています。参加希望の方は下記アドレスにご連絡ください。

問合せ・申込み：(尾辻)

kp5y-otj@asahi-net.or.jp

環境市民懇談会 連絡会議

に参加してみませんか？

連絡会議は各プロジェクトや市内で活動しているグループの情報交換の場です。現在活動している方、これから何かやってみたいなと思っている方、どなたでもお気軽にご参加ください。



紙面の都合上詳しい情報を掲載することができません。

イベント等の詳細についてはお気軽に下記へお問い合わせください。また、お便りなども受け付けています。

会議のスケジュール

| 日時 | 場所 | 活動名/内容 |
|-------------------------|------------------|-----------------|
| 5月7日(水) 18:30~20:30 | 市役所3階 環境部会議室 | 環境モニター 運営委員会 |
| 5月8日(木) 18:30~20:30 | 市役所3階 第1会議室 | 入間・樹林の会 世話人会 |
| 5月14日(水) 18:30~20:30 | 市役所4階 第4会議室 | 環境市民懇談会 連絡会議 |
| 5月19日(月) 13:30~16:30 | 市役所3階 消費者コーナー | ニュースレター 編集作業 |
| 5月24日(土) 10:00~15:00 | 市役所4階 第4会議室 | 雑木林塾 運営委員会 |
| 5月26日(月) 13:30~15:30 | 市役所3階 消費者コーナー | ニュースレター 発送作業 |

ちょうふ環境市民懇談会は、調布の自然環境を保全・改善・回復していくために、「話し合いの場や、活動の交流・支援、人材育成、啓発活動、情報の収集や発信」といった活動をパートナーシップをもとに進めていくことを目的に設立されました。ぜひ、様々な環境保全活動へ参加してください。

お問合せ先：調布市環境部環境保全課

TEL：0424-81-7086

E-mail：kankyuu@w2.city.chofu.tokyo.jp

発行：ちょうふ環境市民懇談会